



国道253号八箇峠トンネル工事事故の対応として、  
現在、入坑が不可能な状況を早期に解消するため、  
縦ボーリング(2箇所)に明日(15日)から着手します。

◆ これまで、トンネル内の残留ガスの換気方式として

①送気式、②排気式、③縦ボーリング、による坑内残留ガスの換気について  
3案を検討してきました。

◆ 6月7日の関係機関打合せ、および6月9日の「八箇峠トンネル事故に関する  
調査・検討委員会【第1回】」での助言も踏まえ、  
本日(14日)の関係機関打合せにおいて、安全で確実な換気方法として  
縦ボーリングによる換気を、他の換気対策に先行して実施することについて  
合意しました。

[※関係機関：警察、労基、消防、長岡国道事務所、佐藤工業(株)]

◆ 本合意に基づき、明日(15日)から縦ボーリング(資機材の搬入など)の施工  
に着手します。(縦ボーリングの実施概要は、別紙のとおり。)

お問い合わせ先：国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

[電話] 0258-36-4551(代表) 副所長 山田 一夫 (内線204)

調査課長 稲本 義昌 (内線451)

[FAX] 0258-33-7566



## 【縦ボーリングによる換気の実施概要】

### 1. 位置 ※次頁以降の図面参照

Br-1 : 坑口から約 1, 400m地点 (切羽付近)

Br-2 : 坑口から約 1, 100m地点 の2箇所

### 2. 手順

① 2箇所を同時に着手。

(資機材搬入→施工ヤード確保→ボーリング機械設置→ボーリング削孔)

② 縦ボーリングが貫通後、縦ボーリング孔口にファンを設置し吸引による換気を実施。

③ 吸引した空気内の可燃性ガスの濃度測定及び分析を実施。

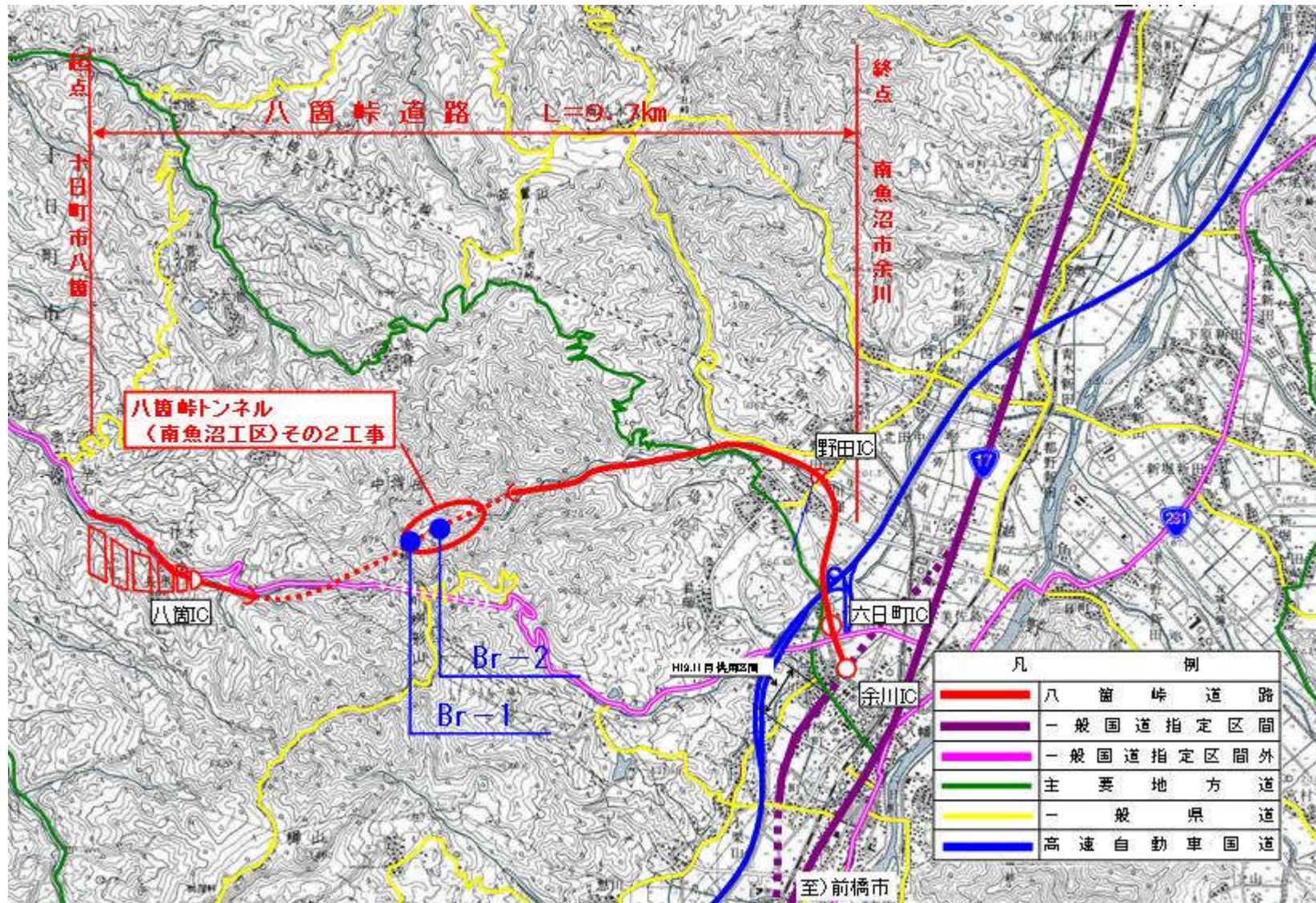
④ 上記③の結果に基づきトンネル内入坑の判断を行う。

### 3. 換気ボーリングの主要スペック

Br-1 削孔径 :  $\phi$ 125mm、削孔長 : 約 120m

Br-2 削孔径 :  $\phi$ 216mm、削孔長 : 約 70m

【縦ボーリングによる換気の実施概要】 位置図（平面図）



## 【縦ボーリングによる換気の実施概要】 位置図（縦断図）

